

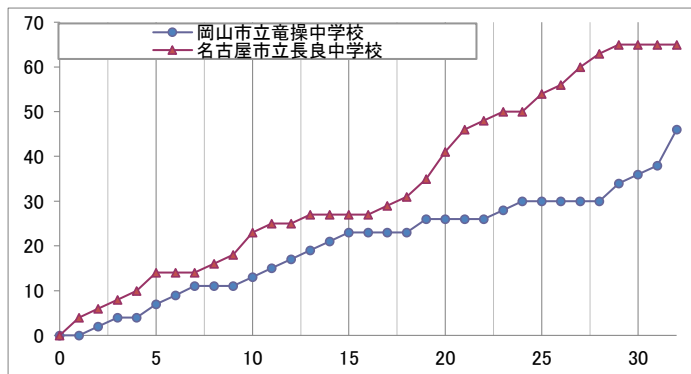


2017 ALL JAPAN JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL

第47回全国中学校バスケットボール大会

大会名	平成29年度 全国中学校体育大会 第47回 全国中学校バスケットボール大会																	
会場	那覇市民体育館																	
日時	2017年8月23日(水)		16:10															
コート	NCコート 第6試合																	
カテゴリー	女子予選リーグ0ブロック																	
主審	大城 由華		(沖縄)															
副審	森 雅美		(兵庫)															
TEAM A	竜操 (岡山県)		TEAM B															
	46 ●	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>1st</td><td>16</td></tr> <tr><td>12</td><td>2nd</td><td>11</td></tr> <tr><td>7</td><td>3rd</td><td>23</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>15</td></tr> <tr><td>-</td><td></td><td></td></tr> </table>	11	1st	16	12	2nd	11	7	3rd	23	16	4th	15	-			65 ○ 長良 (愛知県)
11	1st	16																
12	2nd	11																
7	3rd	23																
16	4th	15																
-																		

得点経過



BOXスコア

TEAM A		岡山市立竜操中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	長汐 眞由子	DNF	0	0	0	0	0	
5	大石 美空	×	4	0	2	0	2	
6	富田 佳々莉	×	17	0	7	3	3	
7	島田 光理	×	11	1	4	0	2	
8	古川 裕理	×	6	1	1	1	2	
9	斉藤 瑚夏 (cap)	×	8	0	1	6	3	
10	原森 里奈	DNF	0	0	0	0	0	
11	菅野 亜梨珠	DNF	0	0	0	0	0	
12	水田 莉央	DNF	0	0	0	0	0	
13	寺見 梨里	DNF	0	0	0	0	0	
14	山本 安壽	DNF	0	0	0	0	0	
15	橋口 乃愛	DNF	0	0	0	0	0	
16	佐藤 紫帆	/	0	0	0	0	0	
17	関藤 里桜	DNF	0	0	0	0	0	
18	野瀬 紗奈	DNF	0	0	0	0	0	
コーチ	小林 啓彦							
合計			46	2	15	10	12	

TEAM B		名古屋市立長良中学校						
No.	選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F	
4	大野 花菜 (cap)	×	20	0	10	0	2	
5	安井 柚葉	×	14	0	6	2	1	
6	島田 望歩	×	14	1	5	1	2	
7	江坂 綾莉	×	9	0	4	1	2	
8	川邊 衣桜里	/	2	0	1	0	0	
9	北村 野花	×	6	0	3	0	2	
10	松下 莉菜	/	0	0	0	0	0	
11	中村 有花	/	0	0	0	0	0	
12	鬼頭 ひかり	/	0	0	0	0	1	
13	鈴木 晴菜	/	0	0	0	0	1	
14	辻 りお	/	0	0	0	0	1	
15	熊谷 のどか	/	0	0	0	0	1	
16	川嶋 桃果	/	0	0	0	0	1	
		###						
		###						
コーチ	安藤 正							
合計			65	1	29	4	14	

×…スターター /…出場 DNF…未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

両チーム1敗同士で決勝トーナメント進出をかけた譲れない一戦。序盤長良の#4のインサイド、#9のアウトサイドの3連続シュートで流れをつかみだす。一方、竜操は長良の寄りの速いハーフマンツーマンに動きが堅くリズムをつかみきれない。#5ジャンプシュートで徐々に堅さがほぐれ#7、9の1対1でシュートを狙うがリングに嫌われる。長良はセットプレーから#4アウトサイド、インサイドシュート、#5ドライブで点数を重ねる。竜操も#9のドライブ、#6速攻が決まりだし16-11で1Q終了。5点差で迎えた2Q、長良は#6を起点としたセットオフenseで動きに変化をつけ#5ドライブ、#4ポストプレー、2対2で12点差と突き放す。竜操はすかさずタイムアウト、その後#7の速攻、#6インサイド、ジャンプシュートでじわりじわりと点差を縮める。長良は単発なアウトサイドシュートが決まらずに動きに焦りがみられる。長良はDefをオールコートからプレッシャーを与えミス誘うが逆にカウンターで速攻を#6に連続できめられ27-23の4点差まで追い詰めた。3Q、長良はセットオフenseを切り出しにシュートが入るとオールコートプレスをし続け、速攻、ドライブ、アウトサイドと多彩な攻撃パターンで点差を広げる。竜操は3分間シュートが入らずタイムアウト後もリズムを立て直せずに長良のオールコートマンツーマンDefに捕まり、パスミス、ドリブルミスで確実にオーバーナンバーで46-26で3Q終了とする。4Q長良はオールコートDefで#6、7の速攻ドライブ#4確率の高いアウトサイドシュートで点差を一気に突き放す。竜操もカウンターでリングに向かうが得点につなぎきれず苦立ちがつ。長良は控えメンバーに替えるも前から当たる姿勢を続けた長良が65-46で決勝トーナメントに駒を進めた。

記者 中島 均 (所属) 沖縄県中体連バスケットボール専門部